

### 上限額算定面積計算書

・この計算書は、以下の①②の両方に該当する場合のみ、提出が必要です。

- ① 上限額算定面積（詳細は申請要綱を参照）が 200 m<sup>2</sup>以上
- ② 補助申請額が 100,001 円以上

・計算根拠となった図面（平面図）の添付が必要となります。

#### 【上限額算定面積の計算式】

【例】 1階	$14.4\text{m} \times 8.5\text{m} - 2.0\text{m} \times 1.5\text{m}$	$= 119.4 \text{ m}^2$	
2階	$14.4\text{m} \times 6.0\text{m} + 6.0\text{m} \times 2.5\text{m}$	$= 101.4 \text{ m}^2$	計 220.8 m <sup>2</sup>

上限額算定面積

m<sup>2</sup>

↑

上限額算定面積ごとの補助の上限額が、交付申請書（様式第1号）の「申請内容」における「補助上限額（B欄）」の金額です。

上限額算定面積	補助の上限額
200 m <sup>2</sup> 未満	10 万円
200 m <sup>2</sup> 以上、400 m <sup>2</sup> 未満	20 万円
400 m <sup>2</sup> 以上	30 万円